

病床機能報告補足資料

- 1 病院名 熊谷生協病院
- 2 所在地 埼玉県熊谷市上之 3854
- 3 病棟数及び病床数

病棟数 2

病床数（現在：2017 年病床機能報告）

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
床	床	50 床	55 床	105 床



(2025 年)

高度急性期	急性期	回復期	慢性期	合計
床	床	床	床	床

* 今後変更の予定がある場合のみ記載

4 主な連携医療機関

・紹介元

熊谷外科病院、熊谷総合病院、行田総合病院、県立循環器・呼吸器病センター、深谷赤十字病院、関東脳神経外科病院、藤間病院、他

・紹介先

熊谷外科病院、熊谷総合病院、行田総合病院、県立循環器・呼吸器病センター、深谷赤十字病院、関東脳神経外科病院、藤間病院、埼玉慈恵病院、他

5 病棟別診療状況

病棟名	病床数	報告区分	平均在院日数	病床利用率
3 階病棟	50 床	回復期	25.3 日	78.9%
診療科 内科、小児科				
診療実績 ○呼吸器疾患、糖尿病、がんのターミナル、各炎症疾患に対応。 ○急性期治療後引き続き入院を要する方、在宅や介護施設等において症状が急性増悪した方に加療およびリハビリテーションを実施。 ○維持期リハビリテーション：呼吸器リハ・摂食嚥下リハ・脳血管疾患リハ ○認知症ケア加算 370 件/月 摂食機能療法 210 件/月 酸素療法（HOT、Bi-PAP、O-SAS）				
医療連携における課題、問題点 ○地域医療連携を密にし、他病院・診療所からの受け入れを増やしていきたい。 ○入院する患者の医療依存度が高く、在院日数の長くなるケースが複数存在している。				
その他 ○将来の方向性：一般 10 対 1 入院料を 26 床→10 床 地域包括ケア病床入院料を 24 床→40 床へ平成 30 年 9 月より転換。				

病棟名	病床数	報告区分	平均在院日数	病床利用率
2 階病棟	55 床	慢性期	122 日	82.9%
診療科 内科				
診療実績 <ul style="list-style-type: none"> ○医療依存度が高く入院が長期化する方に対応。 ○早期在宅復帰に向けた加療とリハビリテーションを行なう。 ○排尿自立指導料 18.5 件/月 身体抑制解除 2.1 件/月 				
医療連携における課題、問題点 <ul style="list-style-type: none"> ○多医療機関からの医療区分 I の紹介が多く、入院までお待ちいただくことがある。 ○終身目的での紹介入院が多く、在宅復帰困難なケースが少なからずある。 				
その他 <ul style="list-style-type: none"> ○将来の方向性：現状維持 				